



アジア芸術国際交流委員会
第156回定期演奏会シリーズ・表参道定期チャペル演奏会
香港国際交流演奏会

ASIA COLLEGIUM MUSICUM

アジア・コレギウム・ムジクム
芸術監督・飯田大介



Henry Wing-kai Ho 何永佳
リコーダー奏者

香港を代表するリコーダー奏者のヘンリー氏が再来日。教育者としても多くの弟子を育成し、主宰のバロック・アンサンブルは香港を代表する楽団へ発展。香港を拠点にアジアで活躍している。アジア・コレギウム・ムジクムとは2回目の共演、今回もトリス、協奏曲と普段あまり聴けないリコーダーの魅力を存分に発揮したプログラムを送りいただきます。



テノール 堀越尊雅



アルト 田中栄吉



バス 阿部大輔



バス 上條力秀

2019年9月29日 / 日曜日
表参道アイビーホールグロリーチャペル
開場18時15分 開演18時30分 全席自由 4,000円

●プログラム●
バ斯顿 リコーダー協奏曲
パーセル アブデラザール組曲ほか

主催:株式会社クラシックアーツ 共催:アジア芸術国際交流委員会
事務局:月-金(10-18) 080-3522-9074
HP:www.classicarts.jp MAIL: info@classicarts.jp

ABOUT HIP



みなさん、こんにちは、芸術監督の飯田大介です。今回取り組むプログラムの演奏法についてご紹介させていただきます。私たちは作曲家が生きていた時代の響きを求めて日々研究・研鑽を重ねています。アジア・コレギウム・ムジクムはそんな解釈や響きの理想を18世紀に求め表参道の欧州風の良く響く教会の中で皆様に音楽を提供、HIP=「歴史的演奏法」がどのような感情を創造しかつ独創的な作品に仕上がるか今から楽しみです。どうぞ演奏会へお気軽にお越しくださいませ！心よりお待ちしております。

ASIA COLLEGIUM MUSICUM

アジア・コレギウム・ムジクム

東京・香港・台湾拠点のバロック・古楽器専門プロ集団

ACM楽団員紹介

芸術監督・Concertmaster 飯田大介 (JAPAN) Baroque Violin Tim Chen (香港) Baroque Violin Sunny Yeung (香港)
Baroque Viola 小川萌 (JAPAN) Baroque Viola Lilli Klotz Foster (USA) Baroque Cello 土師晋太郎 (JAPAN)
Baroque Cello 山崎まりや (JAPAN) Bass 嶋野晴斗 (JAPAN) Cembalo Kelvin Tsui (香港-Germany)

ACM歴史と変遷

アジア・コレギウム・ムジクムは今や東京、香港、台湾、韓国などアジアの古楽に関わる音楽家から高く評価されるまでに至る。奇才・飯田氏のバロック音楽への情熱と、中国人クォーターとしてのアイデンティティーの中で生まれたこの楽団は、門下生のプロフェッショナルメンバーで構成しスタートし、やがて古楽器を専門とする楽団へ発展した。少数精鋭でその演奏内容は歓びにあふれており、聴衆からの支持も厚い。2008年活動をスタートし芸大・古楽科「Bach Collegium Japan」教授陣らの弟子が中心になりスタート。定期演奏会シリーズを音響豊かな欧州風チャペルの表参道アイビーホール・グローリーチャペルで開催、海外公演も重ね2019年6月には第150回を迎えた。東京世田谷拠点に研修定期練習を柱に、香港国際交流演奏会、台湾国際交流演奏会、新宿定期チャペル演奏会、外部依頼公演、海外大学公式招聘公演、国際マスタークラス開催。アジア諸国との国際交流演奏会を通じ各国を代表する古楽器奏者を招聘。2016年には香港からヨーロッパと香港で活躍するチェンバリスト・ケルビン・ツイ氏を客員芸術監督として迎えた。運営母体のアジア芸術国際交流委員会のもとアジア地域からバロック音楽にかかわる芸術家をつなぐことで「身近な環境で」と「身近な楽団」を理想としてバロックの魅力を発信します。年10回程度の定期演奏会、チャペル特別演奏会や海外公演を主軸に活動中。

アイビーホール5階・グローリーチャペル アクセスのご案内

東京メトロ・表参道駅



●交通アクセスのご案内●

電車でお越しの方

銀座線・半蔵門線・千代田線 表参道駅下車
(B3出口より徒歩5分)

構内でのご飲食は御遠慮ください。
駐車場は周辺コインパーキングをご利用ください。

主催：アジア芸術国際交流委員会 共催：株式会社クラシックアーツ

HP: www.classicarts.jp